

三津寺仏画群 一括(63点)

三津寺仏画群

みつでらぶつがぐん

分野／部門

有形文化財／美術工芸品〔絵画〕

所有者

宗教法人 三津寺(みつでら)

所在地

大阪府中央区心斎橋筋 2

紹介



三津寺仏画群

三津寺は、先の戦災による被害をまぬがれたため、伝来していた仏画が群として残っている。大阪府域で、群として仏画が伝来すること自体めずらしいが、この仏画群は、1/3 をこえる23 点が、江戸時代中期に寺の什物(じゅうもつ)として、系統的に制作されたことが特色となっている。信者からの寄進によって集積した仏画も多いが、その中には市域では希少な、中世にさかのぼる画像も数点含まれている。

用語解説

什物(じゅうもつ) 仏教教団が所有している種々の器具。